



埼玉県杉戸町議会
平成30年8月1日発行

第10号 平成8年1月発行

第30号 平成13年1月発行

第1号 平成5年10月発行

第50号 平成18年1月発行

第90号 平成28年2月発行

第70号 平成23年2月発行

こんにちは 杉戸議会です

ありがとう100号

～議会広報・これまでのあゆみ～	P 2
一般会計補正予算ほか	P 4
町政を問う（一般質問に12人登壇）	P 6
議会報告会	P19
政務活動費収支報告	P20
ここは今？（エコ・スポいずみ）	P21
議会を傍聴して・編集後記	P22

2018(平成30年)
6月議会

「こんにちは杉戸議会です」 ～議会広報・これまでのあゆみ～



●昭和39年9月
「こんにちは杉戸議会です」のルーツとなる「杉戸町議会だより」第1号です。
当時の杉戸町の人口は約1万8千人でした。

「こんにちは杉戸議会です」は、平成5年10月に第1号が発刊されました。
当時の議員数は26人。その中で任意の委員会として9人でスタートしました。
それから毎議会後、年4回「こんにちは杉戸議会です」は発行され、この度、100号を迎えることができました。
また過去の文献を調べている中で、第1号の前にも「杉戸町議会だより」として昭和39年より発行されていたことが確認されました。
愛読されている町民の皆様へ心からの感謝とともに、今号は記念として、議会広報のこれまでのあゆみを紹介します。



前列中央

●平成7年6月
議員定数の削減
(26人→24人)
●平成7年9月
2代目委員長に
五月女経夫氏



前列中央右

●平成5年10月
「こんにちは杉戸議会です」創刊
初代委員長は
岡田勲氏



前列中央

●平成11年3月
議員定数の削減
(24人→23人)
●平成11年9月
4代目委員長に
宮田利雄氏



奥中央左

●平成9年9月
3代目委員長に
高田房雄氏



前列中央

●平成15年9月
政治倫理条例を制定
6代目委員長に
高岡享氏



前列中央

●平成13年9月
5代目委員長に
新井敏氏

ありがとう 100号



前列中央

●平成19年3月
一般質問を一問一答方式に（60分以内）
●平成19年9月
8代目委員長に
石川敏子氏



前列中央

●平成17年3月
議員定数の削減
（23人↓18人）
●平成17年9月
7代目委員長に
加藤實氏



前列中央

●平成21年9月
9代目委員長に
坪田光治氏



前列中央右

11代目委員長に
石川敏子氏（2回目）



前列中央右

12代目委員長に
大橋芳久氏



前列中央左

●平成27年9月
13代目委員長に
窪田裕之氏



前列中央左

●平成28年5月
第10回議会報告会開催
●平成29年5月
第11回議会報告会開催
●平成29年9月
14代目委員長に
坪田光治氏（2回目）

●平成30年5月
第12回議会報告会開催

●平成22年10月
第1回議会報告会開催
●平成22年12月
議員定数の削減
（18人↓15人）
●平成23年3月
10代目委員長に
菅沼静枝氏
政務調査費（活動費）
の全面公開
●平成23年5月
第2回議会報告会開催
●平成23年8月
常任委員会の減
（3↓2）

●平成24年5月
第3回議会報告会開催
●平成24年10月
第4回議会報告会開催
●平成25年1月
子ども議会の開催
●平成25年5月
第5回議会報告会開催
●平成25年9月
常任委員会の再編（議会
会だより編集委員会を常
任委員会へ格上げ）

●平成26年5月
第6回議会報告会開催
●平成26年5月
第7回議会報告会開催
●平成26年10月
第8回議会報告会開催
●平成27年3月
議会基本条例の制定
●平成27年5月
第9回議会報告会開催
●平成27年7月
県知事選挙と町議会議員
選挙を同日とするため、
議会を自主解散すること
を決定

アグリパーク ふわふわドーム修繕に756万円

一般会計補正予算

平成30年6月定例会は、6月1日より6月12日まで開催し、人事案件2件、専決処分の承認（条例改正）2件、工事請負契約の締結2件、補正予算2件を審議し、いずれも全員賛成で可決・承認しました。議員提案の「特別養護老人ホーム整備事業者募集の早期開始を求める意見書」は賛成少数で否決しました。

一般会計補正予算（第2号）は691万5千円を追加し、平成30年度一般会計予算総額は119億4240万2千円となりました。

主な質疑

問 ふわふわドーム（遊具）の修繕工事費756万円の内容と利用は。

答 紫外線の影響とドームの利用が大きい山にかたよること、10年持つところが8年で劣化していると指摘され

ています。修繕は形状を

工夫しますが、日除けは考えていません。有限会社アグリパークゆめすぎと協議し延命をはかります。

夏休みまでに利用できるように努力します。

問 費用の負担は。



答 100万円未満は有限会社の負担、100万円

以上は町と有限会社との協議で決めています。公園部分の遊具なので町の負担とします。

杉戸宿魅力発信拠点施設

問 商工費県補助金の内容は。

答 590万円の内容は、川のお休み処整備事業（杉戸宿魅力発信拠点施設）に55万円、川の賑わい創出支援事業が75万円です。

問 魅力発信拠点施設の当初予算と入札の差額は、補正で計上しないのか。

答 変更契約が出なかった場合、240万4000円あまることになります。補正予算に計上します。

問 魅力発信拠点施設のオープニングや拠点内のトイレの利用は。

答 流灯まつりでオープンします。トイレについては工事検査等終了後、速やかに使用できるように進めます。



町道整備

問 II級1号線の整備は。

答 社会資本整備総合交付金が22%の内示だったので、180メートルの予定を、90メートルにします。交付金に注視し、獲得に引き続き努力します。



介護保険特別会計補正予算

介護保険制度の改正による介護認定システム改修のための補正額 150 万 2 千円を追加し、総額 28 億 8149 万 6 千円となりました。

○全員賛成で可決

主な質疑

問 システム改修の内容は。

答 認定有効期間の延長、認定審査会の簡素化、認定ソフトの改修に要する委託料です。

問 症状が安定している人の認定期間が24か月から36か月に延長されるが、症状が安定していない人はどうなるのか。

答 安定していない人は、現行と同じように介護認定審査会において審査し決めます。

問 介護認定の2次判定の簡素化が出来る方は、どのように判断するのか。

答 6つの要件で判断します。6つの要件とは、①第一号被保険者であること。②更新申請であること。③コンピュータ判定と前回の結果が一致していること。

④有効期間が12か月以上であること。⑤要介護1または2のときに、状態

安定性の中で「安定」で判断されていること。⑥基準時間のところが重度化キワが3分以内であることです。

問 簡素化できると見られる割合は。

答 国で示された計算では22%の簡素化が見込まれるとされるため、これで計算すると804件中182件が簡素化できる見込みです。

問 簡素化には審査会の同意が必要になるが、いつから始めるのか。

答 近隣市町の動向も注視していくため、現時点ではまだ決まっていません。

問 近隣市町のTKCのソフトの使用についての動向は。

答 当町と宮代町で導入しています。

問 150万円の更新料について、検証はしたのか。

答 TKCからの見積もりは制度改正に対応する改修費と現場対応費用が盛り込まれていることを確認できた内容として、妥当と考えます。

問 TKC以外のソフトを比較する考えは。

答 町の住基データとリンクする必要があることから、TKCソフトが一番メリットがあると考えます。



意見書

特別養護老人ホーム整備事業者募集の早期開始を求める意見書

(要旨・抜粋)

先の埼玉県議会2月定例会において、「特別養護老人ホーム等整備事業費」の執行を停止する附帯決議が可決された。

この結果、平成30年度に新たに募集する特養ホームについては募集事務に着手できない状況におかれている。

しかしながら、本町の特養待機者数は平成30年4月1日現在59名にものぼり、高齢者が高齢者を介護する「老老介護」、認知症患者が認知症患者を介護する「認認介護」など、家族介護は限界に達している状況にある。

特養の待機者解消や介護職員不足、空床問題を理由に、新規募集を凍結することは、介護サービスを切実に求める高齢者やその家族にしわ寄せが

いくだけで、矛盾を一層深刻にするだけである。

国の施策に原因があるが、その上で県としても思い切った職員処遇改善と確保対策を進めるべきである。

よって、埼玉県議会においては、県当局に対しこれらの対策推進を求めつつ、直ちに関連予算の執行停止を解除し、特養募集事務の開始を図るよう強く要望する。

(賛成少数で否決となりました。)

人事

人権擁護委員に(再任)

清水信武氏

人権擁護委員に(新任)

藤倉 正氏



町政を問う

6月定例会の一般質問は、6月5日、7日、8日に12人の議員が登壇し、防災、子育て、学校教育、まちづくり、福祉、土木などについて、町の考えをいただきました。

質問項目は下記のとおりですが、その一部の質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

なお、他の質問内容を知りたい場合には、町議会ホームページの「会議録の検索と閲覧」をご利用ください。6月定例会の会議録は、9月上旬に掲載予定です。



○伊藤美佐子議員

1. 杉戸町におけるひきこもり支援対策は
2. 住民サービスの充実を
3. 保育園等における使用済み紙おむつ回収の改善を

○平川忠良議員

1. 地産地消推進策は
2. 防災強化策の進捗は
3. 杉戸町魅力発信に繋がる機会に

○須田恒男議員

1. J A店舗再編成における町の対応は
2. 新とねっとの取組は
3. もっと知って杉戸町を
4. 国際交流の拡大策は

○石川敏子議員

1. 人口増加策は
2. 具体的な子育て支援策は
3. 内田保育園跡地の活用を

○阿部啓子議員

1. 特別養護老人ホームの待機者解消は
2. 巡回バスの運行の改善は
3. 屏風深輪産業団地周辺整備は

○原田壽々子議員

1. 大規模災害による避難所への誘導と避難所生活の運営は
2. 中間テスト、期末テストの試験日程にゆとりを

○宮田利雄議員

1. 防犯カメラの設置は
2. J A豊岡支店の撤退等は
3. 小中学校の学区の将来は
4. 中学校の部活の環境は

○坪田光治議員

1. 町民に有益な情報の共有を
2. 他市町との情報交換、交流は
3. セクハラ、パワハラへの対応は

○森山哲夫議員

1. 西幼稚園の建て替え、エアコン設置は早急に
2. 加入者の実情に寄り添った国保行政を

○大橋芳久議員

1. 学校で、そして地域で子どもをどう守るか
2. 東武動物公園駅東口通り線の街路灯は

○窪田裕之議員

1. 企業版ふるさと納税の活用を
2. 南側水路の整備の予定は

○仁部前崇議員

1. 児童・生徒を守るには

町におけるひきこもり支援対策は

関係機関と連携した対応に努めています



ひきこもりは本人・家族が一番つらいです。



伊藤美佐子 議員

問 ひきこもり支援として本人やその家族に対する具体的な支援の取組は。

答 福祉課長 幸手保健所、東部中央福祉事務所および町社会福祉協議会などの各機関等と連携し、適切な支援を行います。

問 身近で相談しやすい相談窓口の設置を町内で考えるべきでは。

答 福祉課長 本人や家族が相談しやすい窓口の設置について検討を進める考えです。

問 就労支援対策は。

答 福祉課長 アスポート相談支援センターや町の障

がい者就労支援センターと連携した就労支援を行っています。

住民サービスの充実を

問 コンビニエンスストアを活用し、証明書を発行する考えは。

答 町民課長 住民の利便性向上を目指し、平成31年度中での導入を進めます。

また、発行できる証明書は、住民票の写しと印鑑登録証明書となり、導入後は、役場の自動交付機を廃止します。

保育園における使用済み紙おむつの回収の改善を

問 使用済み紙おむつを保育園側で処分する考えは。

答 子育て支援課長 近隣自治体の動向に注目しながら、必要性について考えていきます。

学校給食の地産地消を推進する考えは

地産地消による出荷が可能か、調査把握に努めています



平川 忠良 議員

問 学校給食の地産地消を推進する考えは。

答 農業振興課長 学校給食センターと協力、年間を通じてどのような農産物がどの程度必要なのかを調査し、地産地消による出荷が可能か把握に努めています。

防災強化策の進捗は

問 今年度、災害対策本部設置運営訓練の実施は。

答 くらし安全課長 予定はありませんが、早い時期に訓練が実施できるよう、訓練計画を進めていきます。

問 避難所ごとの配置職員

答 くらし安全課長 今年度中に避難所の担当職員を対象とした訓練、または、研修を進めていきます。



児童生徒に多くの杉戸産農産物を食べてもらいたい！

問 昨年「杉戸産農産物利用店」認定事業を始め、今年度は利用店アンケートを行うが、その内容は。

答 農業振興課長 現状で供給可能なものにどのようなものがあるのか、また、受注生産が行える可能性について精査する目的で、夏前後に実施の予定です。

問 学校給食の賄い材料の地産地消の状況は。

答 教育次長 お米は杉戸産コシヒカリ100%、JA埼玉みずほより小松菜を、アグリパークより、きゅうり、人参、大根、里芋、ニンニクを購入しています。

J A高野支店の閉店における町対応は

長期再編計画に鑑み、やむを得ないと考えます

かんが



当分の間ATMは残る



須田恒男 議員

融機関の利用を検討しています。

もっと知って杉戸町を

問 ITの普及により、自治体や民間事業者等がシェアリングエコノミーを活用しているが、当町で検討する予定は。

答 商工観光課長 県内自治体では横瀬町が活用しており、遊休施設および担い手のシェアができ、新たな観光資源に結びつくと同時に地域にお金を生み出す仕組みです。当町でも今後研究していきます。

シェアリングエコノミーとは

個人等が保有する活用可能な資産等（スキル等や時間等の無形のものを含む）をインターネット上のマッチングプラットフォームを介して、ほかの個人等も利用可能とする経済活性化活動

問 J A高野支店が1年後に閉店となるが町の見解は。

答 農業振興課長 住民生活のサービス低下になると認識していますが、J A長期再編計画によるものと認識し、やむを得ないものと考えています。

問 町として、ATMを残す要望の取組は。

答 農業振興課長 J Aより、当分の間存続するとの決定を伺っています。

問 学校関係の対応は。

答 学校教育課長 小学校、高野台小学校が各会計の口座を開設していますが、他のJ A支店および別の金

人口減少への具体的な取組は

産業団地などで雇用の促進



石川 敏子 議員

国勢調査人口

(単位：人)

調査年	2005 年度 H17	2015 年度 H27	増減 H27-H17
年少人口 (～14 歳)	6,361	5,341	△ 1,020
生産年齢人口 (15 歳～64 歳)	32,538	27,097	△ 5,441
老年人口 (65 歳～)	7,673	12,993	5,320
年齢不詳	74	64	△ 10
人口総数	46,646	45,495	△ 1,151

問 町長は、「人口減少対策は、少子化対策と子育て世代の経済安定策」と言っているが、具体的な施策は。
答 政策財政課長 子育て世代の方が杉戸町に住みながら、出産・子育てできることが重要であると考え、安心して子育てができる環境の充実、子育て世代包括支援センターの設置による相談体制の強化に努めています。また、屏風深輪産業団地の企業に対する雇用奨励金などにより、町内雇用の促進を図ることが、定住、移住につながるものと考えています。

問 本気で人口減少に歯止めをかけようとしているのか。町長の思いは。
答 町長 政策をすべて実施したいが、町政全体を考えていかなければならないと思っています。
問 生産人口（15歳から64歳）がこの10年間で5千人以上も減少している。産業団地は人口増加につながっているのか。
答 商工観光課長 深輪産業団地については、町内雇用などアンケート調査等で調べていますが、産業団地があるから杉戸町に転入してきただけなどの調査はしていません。企業からは「個人情報等の関係でアンケート調査するのは難しい」との回答をいただいています。

巡回バスは速やかに改善を

できることは行います

巡回バス利用状況

	H29	H28	差引
			H29-H28
4月	1,620	1,862	▲ 242
5月	1,778	1,578	200
6月	1,878	1,887	▲ 9
7月	1,629	1,947	▲ 318
8月	1,754	1,744	10
9月	1,707	1,798	▲ 91
10月	1,733	1,911	▲ 178
11月	1,630	1,949	▲ 319
12月	1,697	1,903	▲ 206
1月	1,527	1,800	▲ 273
2月	1,564	1,845	▲ 281
3月	1,821	2,177	▲ 356
計	20,338	22,401	▲ 2,063

利用者は減少



阿部啓子 議員

問 巡回バスの運行を改善してほしいという声が多く挙がっている。こうした声にこたえて、計画期間3年間の途中でも軽微な変更で利便性を高めることは出来ないか。

答 住民協働課長 利用者の混乱を招くという部分もありますので、平成32年度に合わせて見直しを進めていきます。

問 暮らしを支える重要性が高いことから、軽微な変更ならできるのではないかと。住民協働課長 その都度、国土交通省と協議し、全部ではありませんが、変

更申請をする手続きがあります。

問 前回の見直しの時は変更申請したのか。

答 住民協働課長 事前協議だけでした。

問 前回の見直しの中の必要最低限の改善は出来ないのか。

答 町長 3年間で見直しをしています。

問 軽微な変更なら速やかに行うという考えはないのか。

答 町長 町民100%の満足を満たすのはたいへんなことです。

問 50%なら出来るというようにとらえていいのか。

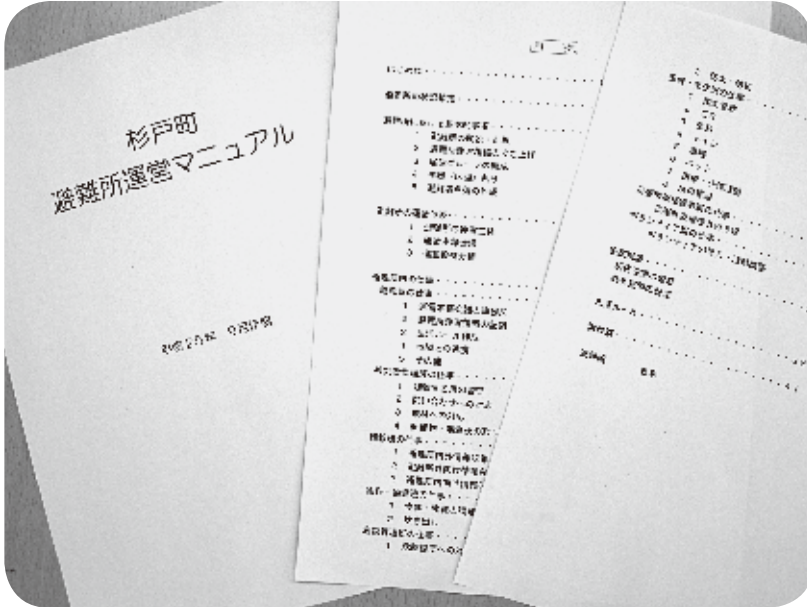
答 町長 町として出来ることは何でもやっていきますので、議員のいうとおりです。

避難所運営マニュアルの簡素化と徹底を

自主防災組織等でさらなる理解を深めていきます



原田 壽々子 議員



長いマニュアルの簡素化を！

主防災組織を中心とした訓練や避難所運営ゲーム等の体験を通じて、避難所運営に対する理解を深めていただくよう努めます。

定期試験日程にゆとりを

問 3月議会に続き再度伺うが、1日で主要5教科の試験を行う町の見解は。

答 学校教育課長 各学校長の責任のもと編成するもので、町で見解を述べるのは適切ではないと判断します。

問 2008年ゆとり教育の見直し以降、中間試験を1日で行う学校は全国的に減っている。授業日数を増やさず授業時間だけ増えているから改善されないのではないかと思うが。

答 学校教育課長 調査研究していきます。

問 想定される大地震の発生に対し町が伝えるべき重要ポイントは。

答 くらし安全課長 被害が大きいほど公的機関の対応に一定時間を要しますので、個人の備え、地域の方々と連携した対策の備えが重要と考えます。

問 分厚いマニュアルも必要だが、ポイントが一目でわかる避難所運営マニュアルが必要ではないか。

答 くらし安全課長 ホームページで閲覧等ができる避難所運営マニュアルは、町民の方々になかなか普及していませんが、今後、自

防犯カメラの取付は

現時点での取付は難しいです



町内どこでも必要な防犯カメラ



宮田利雄 議員

問 犯罪抑止の防犯カメラの取付は。

答 くらし安全課長 防犯カメラの対象となる方のプライバシー保護などにも留意する必要があります。様々な課題もあり、現時点での取付は難しいと考えます。

問 防犯カメラは、交通事故、事件等で役立つている。何らかの工夫で設置できないのか。

答 くらし安全課長 安心安全のために、自販機の設置業者にその売り上げを元に設置していただく予定です。なるべく早い時期に、必要な場所に設置するように

調査研究を進めていきます。

JA豊岡支店の撤退

問 JA埼玉みずほの店舗統合により豊岡支店が撤退し、ATMのみ当分の間残ると聞いたが、町で何らかの代替施設等を作ることは。

答 農業振興課長 現在、豊岡支店の代替案は農協の理事会等にも提出されていないため、町として代替案は考えていません。

小中学校の学区の再編は

問 人口減少により児童生徒数も大幅に減少し、将来的に学区の再編は不可欠である。年次計画を立て公表の予定は。

答 教育次長 児童・生徒の減少に伴う学区の再編には検討が必要です。まずは学校の適正規模・適正配置の基準を策定します。

町民に有益な情報の共有を

前向きな形で進めていきたい



坪田光治 議員



インスタ映えで町おこし

前向きに考えていきます。

問 文化運動サークル一覧を町HPにバナー枠をつけて掲載してはどうか。

答 秘書広報課長 関係各課および各文化、運動サークル団体から意見聴取をしつつ検討していきます。

問 インスタ、SNS映えする町内撮影スポットを町HP上で紹介してはどうか。

答 秘書広報課長 現在町HPのトップページ上に地図情報サービスがあり、その中で撮影スポットも掲載しています。今後も情報を随時提供していきます。

問 地図情報サービスでは使いづらく分かりにくいのでバナー枠を作っては。

答 秘書広報課長 掲載の内容および仕方につき、工夫・改善を図っていきます。

問 町公式のツイッターおよびフェイスブックアカウントを開設してはどうか。

答 秘書広報課長 SNSの有効性は十分認識しているが、考えられる課題およびその課題に対する対応策等を考慮しつつ、関係各課と慎重に検討していきます。

問 近隣では宮代町、松伏町、春日部市、久喜市、白岡市にツイッター公式アカウントがあるが前向きに考えられないのか。

答 秘書広報課長 メリット、デメリットも考えながら、町および町民にとってどういう形が一番いいのか

「安心安全」の西幼稚園に

「できるだけ早急に」とは思っています



築後 40 年半の西幼稚園



森山 哲夫 議員

問 いったい、いつになったら西幼稚園の改築に着手するのか。

答 子育て支援課長 具体的な見通しについては、現段階では答えられません。

問 耐震診断の結果、西幼稚園の遊戯室は「倒壊の可能性がある」となっている。

答 4・5歳児の保育棟は「一応、倒壊しない」という水準だが、文科省の基準からすれば「さらに補強を要する建物」になっている。こうした状態をいつまで放置しておくつもりなのか。

答 町長 先延ばししているわけではありませんが、

財政状況も勘案しなければなりません。私としては、杉戸小・杉戸中のトイレ改修が終わったならば着手したいと思っています。

問 すぎと幼稚園に続いて今年度中には中央幼稚園にもエアコンが設置される予定だが、西幼稚園だけ「エアコン設置の予定もない」というのは不公平ではないか。町長や教育長はどう考えているのか。

答 教育長 小中学校においては、今年度でエアコン設置の設計を行います。当然この後、具体的な見通しがつくものと思っていますが、幼稚園に関しても同じ教育施設ですので、当然、同時期に設置されるよう検討していく必要があると思っています。

東武動物公園駅東口通り線を明るく

なるべく早く商工会と相談し、できることをしたい



大橋 芳久 議員



通りで唯一の町所有の防犯灯

問 東武動物公園駅東口通り線はエコ灯籠・街路灯があるが、そのほとんどが点灯していない。この現状をどう考えるのか。

答 くらし安全課長 一定の照度は確保されていると考え、現時点での防犯対策の予定はありません。

問 アンケートを取ったが「明るい」、「安全だ」と答える人は誰もいなかった。この評価は。

答 くらし安全課長 必要になった場合は検討します。

問 人通りの多いところこそ、明るくないと無灯火の自転車や歩行者など、危険ではないか。

答 くらし安全課長 無灯火の自転車に対しては、交通安全指導を行います。

問 宮代町では、商店街が街灯を管理・点検し、修理代の一部は商工会から補助されるという。現在、杉戸町では街路灯は個人での所有となっているが、個人では維持管理できないので、町で明るく安全な街灯にすべきでは。

答 町長 商工会とよく相談しながら前向きに検討し、明るくしたいと思います。

問 町が町民の安全のために防犯灯や街路灯を設置していくことが、本当のまちづくりではないのか。

答 副町長 町が率先して見回り考えていくことは非常に重要と認識しています。

トイレ洋式化に「企業版ふるさと納税制度」の活用は

事業対象化には課題があり総合的に判断します



洋式化したトイレ



窪田裕之 議員

問 企業版ふるさと納税制度は平成28年に創設され、

自治体が作成した地方創生に係る事業で、内閣府が認定した事業に対して企業が寄付を行った際に税額が控除される制度である。町では今まで、どのような検討をしてきたのか。

答 政策財政課長 本制度は、財源確保の観点や地方創生の実現に向け期待される制度ですが、企業の共感を得られる魅力的な事業を提案できるかが重要です。活用するためには、内閣府の認定が必要とされており、様々な要件があることから、

具体的な検討までは至っていない状況です。今後、他市町の動向等を注視しながら、調査、研究をしていきます。

問 町内小中学校や公民館等で進めているトイレの洋式化をさらに押し進めるため、「バリアフリーの町」を対象事業として活用できないか。

答 政策財政課長 現在町では、バリアフリー化のまちづくりを推進しています。が、事業の認定には、施設バリアフリー化により、地方創生の効果が検証できなければならぬほか、多額の費用が想定されるなど検討課題があり、総合的に判断することが必要です。

ドライブレコーダー設置の奨励は

現時点で奨励の予定はありません



仁部前崇 議員



犯罪抑止に期待できるドライブレコーダー

問 新潟の女児殺害事件発生後、各学校への指示・指導は。

答 学校教育課長 5月9日付、県の教育長からの依頼文書を受け、10日付町教育長名で各学校長へ発出し、登下校時の安全確保や不審者による被害防止の徹底について周知指導をしました。

問 児童生徒にかかわる大きな事件の発生時の対応は。

答 学校教育課長 教育委員会教育長が陣頭指揮をとり、事務局が本部となって対応します。

問 通学路への防犯カメラの設置状況は。

答 くらし安全課長 現在公共施設8施設37基が設置されていますが、通学路には町の管理しているものではありません。

問 多額の経費を要する防犯カメラも大切だが、安価で普及率の上がっているドライブレコーダーの設置を奨励する考えは。

答 くらし安全課長 搭乗車が昼夜を問わず町内の至るところで走行していることを多くの人に知っていたくことで犯罪抑止力の強化につながり、地域住民の安全確保が図られるものと考えます。設置は車両責任者の判断と責任において実施することが望ましいため、現時点では、奨励する予定はありませんが、情報収集に努めます。

第12回 議会報告会



第12回議会報告会を、5月19日（土）役場文書庫会議室にて開催いたしました。昨年同様、1部が『平成30年度の当初予算審議状況報告』2部は『議員との意見交換会』としました。事前に提出いただいた質問事項や当日出された質問に答える形で進めました。時間配分等課題も残りましたので、次回の報告会につなげていき、さらなる充実を目指してまいります。参加者は25名でした。

質問事項

問 議会基本条例施行後3年経過するが、議員の意識改革は、

答 明文化されたことで更なる意識付けが図られました。

問 町の財政状況は厳しいが、町内の病院も少なく、運動公園や陸上競技場の整備もして欲しい。カルスタ付近はどうか。

答 病院の誘致は、利根医療圏でのベット数の制限もあります。総合運動公園も、住民の健康増進につながると考えます。町に要望があったことを伝えます。

問 広域行政について、今後町単独で賄うことができない事業は増加していくのか。合併は。

答 現在町では、幸焼却を受け入れ、町のし尿処理を幸手市に受け入れてもらう相互協定を結んでいます。広域化では、県で行なっている後期高齢者医療特別会計と国民健康保険特別会計や、4市2町での埼玉東部消防事務組合があります。現在は広域化の事業予定はありません。他市町との合併の予定もありません。

問 杉戸宿魅力発信拠点施設の今後の活用は。

答 町を知ってもらうためのマルシェの開催をしています。流灯祭も含め様々な事業で活用していくことを検討、提案し町に働きかけていきます。

問 各種保険税について。

答 基金の残高状況を見ながら、将来の適正な運営とあわせて引き続き町行政について注視していきます。

問 第5次障がい者福祉アンケートについて。

答 障害者差別解消法などの周知不足であることから、今後はアンケートの結果を踏まえ、内容について

精査しながら障がい者の懇話会、議会等で働きかけをしていきます。

質問は当日分とあわせて10件ありましたが、紙面の都合上、以降質問事項のみ掲載いたします。回答も含め実施状況について、HPでご覧いただけます。

- 南側水路の保全・活用については
- 防災訓練のマンネリ化について
- 図書運営に関する予算（図書館まつり、グリーンカーテン）について
- 生涯学習センターのPFI見直しについて

意見・要望

- 町民の参加が多い図書館まつり等の予算措置をお願いしたい。

- 杉戸宿魅力発信拠点施設の有効活用を

平成 29 年度

政務活動費収支報告

杉戸町では、議会活動の向上に役立てるため、1人月額1万円の政務活動費を交付しており、交付を受けた会派または議員は、収支報告書を作成することが定められています。また、調査・研修を行った場合は、政務活動結果報告書を作成し、議長に提出しています。

詳細については、収支報告書、領収書および政務活動結果報告書を町議会ホームページに掲載していますので、ご覧下さい。

収支一覧

単位：円

	自民クラブ 5→4人	是新 3→4人	日本共産党 3人	公明党 2人	自由民主党 1人 (4～6月)	無所属 宮田利雄 8～3月	無所属 坪田光治 4～8月	無所属 稲葉光男 10～3月
交付 決定額	490,000	440,000	360,000	240,000	30,000	80,000	50,000	80,000
支出額	404,480	101,930	211,340	240,000	0	0	0	0
残高	85,520	338,070	148,660	0	30,000	80,000	50,000	80,000

収支内訳一覧

単位：円

会派または個人	支出科目						支出内容
	調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	
自民クラブ	—	—	—	—	—	404,480	活動報告紙印刷・折込代
是新	—	—	—	—	—	101,930	活動報告紙印刷・折込代
日本共産党	—	—	—	—	49,124	162,216	書籍代、活動報告紙印刷・折込代
公明党	103,332	136,668	—	—	—	—	【視察】 10/23～10/25 京都府精華町・京都府久御山町・ 大阪府大東市 【研修】 5/6・7/26・7/28・ 8/3～8/4・8/24～8/25
稲葉光男	—	—	—	—	—	—	
宮田利雄	—	—	—	—	—	—	
坪田光治	—	—	—	—	—	—	
自由民主党	—	—	—	—	—	—	

ここは今？ エコ・スポいずみの今を探る！

エコ・スポいずみは約 5,870 万円かけて、温水プールを廃止し、多目的スペースやミーティングルームなどへと大規模改修し、平成 27 年 4 月にリニューアルオープンしました。あれから 3 年、エコ・スポはどうなったのか。取材してきました。

改修前(平成25年度)と改修後(平成27年度)の比較

	維持管理費	町負担額	入場者数
平成 25 年度	9,123 万円	7,077 万円	82,506 人
平成 27 年度	4,897 万円	4,239 万円	40,878 人



正面



多目的スペース

みんなで使おう！多目的スペース



浴室

もちろんお風呂も！65歳以上 150円！



常設展示室

杉戸の歴史が学べます！



オープンスペース

健康器具で健康管理！



キッズルーム

キッズルーム：ミーティングルームもあるよ



ミーティングルーム



エコ・スポでは、
ヨガや健康体操
をやってるよ！

プールが無くなってしまっ
たのは残念ですが、週 1 回
利用しています。雨漏りする
ので直してほしいです。
空調が効くようになると
もっといいです。

利用者の声



地域ではとても
大切な施設です。
是非みなさんにも
利用してほしいです。

議会を傍聴して



清地在住
武井 茂さん

毎号議会だよりを拝見しており、今回6月定例会の一般質問を傍聴いたしました。

実際に自分の目と耳で聞いてみると、議員の皆さんが、私たち一人ひとりの声を代弁し、少しでもより良いまちづくりのため、一生懸命に質疑している姿に感銘を受けました。

特に身近な問題として児童・生徒を守るための質疑応答は、とてもわかりやすく納得することができました。

次回も傍聴の機会があれば、積極的に参加したいと思います。

6月定例会 傍聴者数

(本会議)

6月	1日	3人
	5日	17人
	7日	12人
	8日	5人
	12日	0人

9月定例会は、
8月29日(水)
開会予定です。

編集後記

梅雨も明けて、夏野菜が食卓を彩る時期です。今号は100号記念特集号です。素朴な問題も真剣に取り組めます。

今後も皆さまのご意見・ご要望をお寄せください。

平成30年 第2回 杉戸町議会定例会 議員別表決結果一覧

議案名		会 派 名	自民クラブ			是新			日本共産党		公明党	無所属					
		議員氏名	濱田章一	坪田光治	勝岡敏至	窪田裕之	大橋芳久	須田恒男	仁部前崇	原田壽々子	阿部啓子	森山哲夫	石川敏子	平川忠良	伊藤美佐子	宮田利雄	稲葉光男
町長提出議案	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	専決処分の承認を求めることについて (杉戸町税条例の一部を改正する条例)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	専決処分の承認を求めることについて (杉戸町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	工事請負契約の締結について (杉戸町環境センター１号給じん機更新工事)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	工事請負契約の締結について (杉戸町立中央幼稚園保育棟改築工事〔建築工事〕)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	平成３０年度杉戸町一般会計補正予算（第２号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成３０年度杉戸町介護保険特別会計補正予算（第１号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
議員提出意見書	特別養護老人ホーム整備事業者募集の早期開始を求める意見書		×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	-

○印…賛成 ×印…反対 欠印…欠席 除印…除斥 棄印…棄権 ※議長は表決に参加しないため、「-」となっています。

新人職員が議会を傍聴しました

○町民の暮らしをより良いものにするために、議員と各課の課長が熱く議論する姿が印象的でした。

○町が今、どのような実態であるのか、どのような対策をしていく予定なのかを具体的に知ることができました。

○一つ一つの質問にじっくりと時間をかけて、丁寧に進めていく様子が拝見できました。

○町をより良くするため、どうすれば実現するのか、どこまでが可能なのか具体的に議論しあう場面もあり、このように町政が進んでいるのだと勉強になりました。

○町民の疑問を町議会に取り上げること、町全体での取組や課題解決に繋がると思いますので、今後も町議会に期待したいです。



○議員が挙げた質疑のすべてに対応することは難しいと感じたが、課題に対して「どのような」「何を優先すべきか」を決める大事なきっかけとなっていると感じました。

○議会は、町民から寄せられた意見が話し合われ、反映されていく大事な場ということを改めて感じました。

○私たちの業務が、議会を通じてチェックされているということ知り、町の運営に携わっているということを常に意識して日頃の業務に取り組まなければならないと感じました。